

腫瘍医学分野

論文

A 欧文

A-a

- Muraoka D, Moi M L, Muto O, Nakatsukasa T, Deng S, Takashima C, Yamaguchi R, Sawada S, Hayakawa H, Nguyen T N, Haseda Y, Soga T, Matsushita H, Ikeda H, Akiyoshi K, Harada N: Low-frequency CD8+ T cells induced by SIGN-R1+ macrophage-targeted vaccine confer SARS-CoV-2 clearance in mice. *npj Vaccines* 9(1): 173, 2024. doi: 10.1038/s41541-024-00961-6.

B 邦文

B-e-2

- Hiroaki Ikeda : Development of cancer immunotherapy that overcomes tumor heterogeneity. 第1回日本がん免疫学会国際がん免疫シンポジウム抄録集 : 40-41, 2024.
- Daisuke Ehara,Kiyoshi Yasui,Daisuke Muraoka,Hiromitsu Yoneda,Sachiko Okamoto,Yasunori Amaishi,Hiroyuki Murota,Hiroaki Ikeda : TCR-T therapy combined with ferroptosis inducer overcomes tumor heterogeneity that consists of escape variants.. 第1回日本がん免疫学会国際がん免疫シンポジウム抄録集 : 75, 2024.
- 鄧思拓、村岡大輔、中司 交明、安井 潔、米田 光宏、原田 直純、澤田 晋一、秋吉 一成、池田 裕明 : Exploring the role of the TNF-&-TNFR1 axis in elimination of tumor with heterogeneity through adoptive T cell therapy. 第28回日本がん免疫学会総会・第37回日本バイオセラピイ学会学術集会総会合同大会プログラム・抄録集 : 130, 2024.
- 安井潔;江原大輔;米田光宏;岡本幸子;天石泰典;村岡大輔;小郷尚久;浅井章良;室田浩之;池田裕明 : Development of new adoptive T cell therapy that overcomes tumor heterogeneity with escape variant tumor clones. 第28回日本がん免疫学会総会・第37回日本バイオセラピイ学会学術集会総会合同大会プログラム・抄録集 : 188, 2024.
- Pengyu Miao,Situo Deng,Daisuke Ehara,Daisuke Muraoka,Naohisa Ogo,Mitsuhiro Yoneda,Kiyoshi Yasui,Akira Asai,Hiroaki Ikeda : Combination of T cell therapy and a compound 433 overcomes tumor heterogeneity. 第53回日本免疫学会学術総会・学術集会記録 : 139, 2024.
- Huimin Sun,Yosuke Dotsu,Daisuke Muraoka,Daisuke Kato,Naohisa Ogo,Yudai Sonoda,Situo Deng,Kiyoshi Yasui,Mitsuhiro Yoneda,Hiromu Kondo,Akira Asai,Hiroaki Ikeda : PQDN improves CD8+ T cell metabolism by mitochondrial tuning resulting in improved cancer immunotherapy. 第53回日本免疫学会学術総会・学術集会記録 : 47, 2024.
- Chenxu Jiang,Kiyoshi Yasui,Situo Deng,Mitsuhiro Yoneda,Yasuhiro Nagata,Hiroaki Ikeda : PIGR mediates susceptibility of tumor cells to cytotoxicity of CD8+ T cells. 第53回日本免疫学会学術総会・学術集会記録 : 122, 2024.
- Kiyoshi Yasui,Daisuke Ehara,Mitsuhiro Yoneda,Situo Deng,Sachiko Okamoto,Yasunori Amaishi,Daisuke Muraoka,Naohisa Ogo,Akira Asai,Hiroyuki Murota,Hiroaki Ikeda : Development of new adoptive T cell therapy that overcomes tumor heterogeneity with escape variant tumor clones. 第53回日本免疫学会学術総会・学術集会記録 : 138,
- 池田裕明 : Cancer immunotherapy in progress. 第52回日本免疫学会学術総会・学術集会記録 : 27, 2024.
- 鄧思拓,村岡大輔,中司交明,安井 潔,米田光宏,原田直純,澤田晋一,秋吉一成,池田裕明 : 腫瘍不均一性を克服する細胞療法におけるTNF-&-TNFR1軸の関与. 日本癌学会総会記事 第83回 : 72, 2024.
- 安井 潔,江原大輔,米田光宏,岡本幸子,天石泰典,村岡大輔,小郷尚久,浅井章良,室田浩之,池田裕明 : 腫瘍不均一性を克服する新しいT細胞療法の開発. 日本癌学会総会記事 第83回 : 103, 2024.
- 米田光宏,安井 潔,梶山広明,木村芝生子,池田裕明 : 分泌タンパク質セクレトグロビン3A1は腫瘍抑制遺伝子候補である. 日本癌学会総会記事 第83回 : 159, 2024.
- 江原大輔,安井 潔,米田光宏,岡本幸子,天石泰典,村岡大輔,室田浩之,池田裕明 : TCR-T療法とフェロトーシス誘導剤の併用による免疫逃避バリエントを含む腫瘍不均一性の克服. 日本癌学会総会記事 第83回 : 104, 2024.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
1	0	1	2	0	10

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
池田裕明・教授	日本遺伝子細胞治療学会財務委員	日本遺伝子細胞治療学会

池田裕明・教授	Cancer Science Associate Editor	日本癌学会
池田裕明・教授	理事長	日本がん免疫学会
池田裕明・教授	評議員	日本癌学会
池田裕明・教授	理事	日本がん免疫学会
池田裕明・教授	評議員	日本遺伝子細胞治療学会
米田光宏・講師	理事	長崎大学医学部教育後援会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
池田裕明・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「バイスタンダー効果を増強する新規化合物による腫瘍不均一性を克服するがん免疫療法」
池田裕明・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「T細胞レパトア拡大と免疫関連細胞死増強効果により腫瘍不均一性を克服するT細胞療法」
池田裕明・教授	日本医療研究開発機構	代表	次世代がん医療加速化研究事業「がん特異的CasMab抗体を用いた難治性固形がんに対するCAR-T細胞療法に関する研究開発」
池田裕明・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「腫瘍内T細胞の空間情報と発現遺伝子情報を統合する新技術に基づくがん免疫療法の開発」
米田光宏・講師	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「分泌タンパク質SCGB3A1による新規腫瘍抑制機構の解明」
米田光宏・講師	一般財団法人輔仁会	代表	令和6年度若手教育研究者のための助成金「細胞生物学における教育システムの構築～細胞培養およびフローサイトメトリーを中心として～」
安井 潔・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「免疫逃避機構を付与したデザイナー細胞を用いた新規移植療法の開発」
池田裕明・教授	国立大学法人 三重大学		難治性がんに対する先端的ながん免疫療法の開発
池田裕明・教授	タカラバイオ株式会社		siTCR技術を用いた、がんに対するT細胞輸注療法の開発

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
池田裕明・教授	外来性GITRリガンド発現細胞	2009年9月11日	出願中	特願2008-234812
池田裕明・教授	リンパ球機能亢進剤、リンパ球介在型がん治療法の治療剤との	2021年12月16日	出願中	特願2021-203972

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
池田裕明・教授	非常勤講師（生化学）	島根大学医学部
池田裕明・教授	非常勤講師（歯科東洋医学）	長崎大学歯学部

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
池田裕明・教授	難治性固形がんに対する先端的CAR-T細胞療法に関する研究開発	科学新聞（第3952号）	2024年1月1日	AMED次世代がん医療加速化研究事業として採択された固形がんに対するCAR-T療法開発に関する紹介記事
池田裕明・教授	我が国独自のナノ粒子性薬剤送達システムを用いた次世代ワクチンの新型コロナウイルスに対する優れたキラーT細胞誘導と感染防御性能を動物モデルで実証	大学ホームページ プレリリースWebサイト	2024年9月30日	新型コロナに対する新しいワクチン開発に関する論文を発表したプレリリース

特筆すべき事項

固形がんに対する新しいCAR-T療法などのがん免疫療法の基礎研究と臨床開発を行っている。